

研究協力のお願ひ

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたくうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願ひ致します。

大阪医科薬科大学 法医学教室

記

研究の名称	腐敗消化管内における細菌による薬物の代謝に関する研究
対象	研究実施許可日から 2028 年 3 月 31 日までの期間に本学法医学教室で解剖されたご遺体を研究対象としています。本学では、約 30 例を予定しています。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2029 年 3 月 31 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：ご遺体の消化管内において、生前に摂取した薬物が細菌などの影響で代謝・分解を受けるか否かを検討し、法医学的分野における死因究明に繋げます。</p> <p>利用方法：本研究に使用するのは解剖の一環として採取している各消化管試料です。「消化管試料に各種薬物を封入後、常温保管で腐敗を進行させた場合の、未変化体薬物及び代謝物の種類もしくは量（濃度）の測定・解析」に関して、研究協力をお願いすることになります。この研究での消化管試料およびそれらの検査・解析結果の利用については、本学ホームページにて研究情報を公開したうえで、研究対象者の代諾者やご家族が研究参加を拒否する機会を十分に保障したうえで実施します。</p> <p>解析結果は厳重に管理され、個人を特定できる情報が漏れることはありません。研究結果は、個人を特定できないように対処したうえで、</p>

	<p>学会や学術誌で発表される予定です。本研究は解剖の一環として得られた試料を用いて実施しますので、参加することによる直接的な利益や不利益はありません。また、本研究へ参加することで、新たに発生する自己負担はありませんし、謝礼金などもありません。</p> <p>利用又は提供の開始予定日：研究実施許可日（2024年3月29日）</p> <p>対象者の代諾者／ご家族の申し出により、他の対象者等の個人情報保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究に関する資料を入手や閲覧できますので、ご希望される際は、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。</p>
<p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>試料：消化管試料</p> <p>情報：検査・分析データ</p>
<p>利益相反について</p>	<p>本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。</p> <p>当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。</p>
<p>研究者名</p> <p>【研究責任者】</p> <p>大阪医科薬科大学 法医学 助教 森岡 郁哉</p>	
<p>参加拒否の申し出について</p> <p>ご遺体から採取した試料を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出</p>	

たい場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

問い合わせ窓口

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学 法医学教室

担当者 森岡 郁哉

連絡先 072-683-1221（代） 内線 2642

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿

大阪医科薬科大学

研究責任者 森岡 郁哉 殿

課題名	腐敗消化管内における細菌による薬物の代謝に関する研究
-----	----------------------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否いたします。

年 月 日 対象者 住所

故人名

ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）